

## 手話基礎課程実地学習（紹介）

○ 8 / 4 (土) 県ろうあ協会女性部&滋通研医療班合同学習会

講演「脳梗塞」 講師：東近江敬愛病院 植松医師

滋賀県立聴覚障害者センター（草津市） 14:00～16:00

滋通研未会員 500円

○ 8 / 5 (日) 滋通研例会、ろう者の手語りから学ぶ「戦時中の記憶」

13:00～14:00 大津市立博物館「シベリア抑留の記録」見学

14:00～16:00 大津市立市民文化会館

大津市内のろう高齢者数名による体験談

滋通研未会員 500円 別途 博物館入場料 210円

● 8 / 30 (木) センター事業 いきいき教室（定員 各講座3名）

県内の聴覚障害者が集まって、学習やレクリエーションを行う。

10:00～15:00 米原公民館3F

昼食持参 外出しての食事は不可

早退遅刻 不可

※ 自分の課題を持って参加してください。

例) 3人以上のろう者と話すゾ！ 自分の名前を覚えてもらうゾ！

● 9 / 20 (木) センター事業 いきいき教室（定員 各講座3名）

県内の聴覚障害者が集まって、学習やレクリエーションを行う。

10:00～15:00 米原公民館2F

昼食持参 外出しての食事は不可

早退遅刻 不可

※ 自分の課題を持って参加してください。

例) 3人以上のろう者と話すゾ！ 自分の名前を覚えてもらうゾ！

● 10 / 日程調整中 センター事業 いきいき教室 (定員 調整中)

県内の聴覚障害者が集まって、学習やレクリエーションを行う。

10:00~15:00 屋外での活動を予定

詳細は調整中

早退遅刻 不可

※ 自分の課題を持って参加してください

例) 3人以上のろう者と話すゾ! 自分の名前を覚えてもらうゾ!

※ 「いきいき教室」では実習生同士がかたまらないように注意し、聴覚障害者(高齢が多い)と交流してください。交流に張り切りすぎて、進行を妨げないように注意してください。「いきいき教室」では各自課題をもって臨んでください、と書きましたが、他の場面でも「何を学ぶのか」という意識を持って学んできてください。

● 9 / 16 (日) 手話ふれあいフェスティバル コミュニティセンターきたの(野洲市) 要員

前日準備もあり 申込み用紙を準備します

● 10 / 28 (日) ぼんぼこまつり びわこみみの里(守山市水保町) 要員

詳細は調整中

※ 手話フェスの申込用紙は後日、お届けしますが、所属団体は《〇〇市手話講座》と書いてください。また、自分が所属しているサークル等で舞台発表の予定のある場合は、欄外に「〇〇サークル 舞台発表予定」と必ず書いてください。実習時間と重ならないように調整しますので、サークル名は必ず書いてください。また、お茶席は、聞こえない人のかかわりが少ないため実習からは外しています。受付、駐車場の係は聞こえない人のかかわりが大きく、また人手も多く要るところです。実習として与えられた時間は実習に専念し、サークルの模擬店などの手伝いと掛け持ちすることは不可とします。

**※ どの場面でも実習生としての品位と「学習をしている」という自覚をもって臨んでください。**